



## 第87期上半期

(2022年4月1日～2022年9月30日まで)

**CHINO**

証券コード：6850

### | トップメッセージ

**“顧客起点”を基本に市場ニーズに即応した付加価値の高い製品やシステムの提供を通じ、持続的な成長と企業価値の向上を目指します。**

株主の皆様には、平素より当社グループに対する格別のご高配を賜り、心から御礼申し上げます。

当上半期の日本経済は、半導体をはじめとする部材供給不足の継続、長期化するウクライナ情勢によるエネルギー価格高騰、急速に円安が進む為替相場、中国のゼロコロナ政策によるサプライチェーンの混乱があり、先行きは依然不透明な状況が続いています。

このような状況の中、当社グループは、生産・開発現場で不可欠な高機能温度計測・制御・監視用の製品・システムはもとより、電子部品や新素材等の成長分野における課題を解決するソリューションの提供に注力いたしました。また、カーボンニュートラルの実現に向けて国主導の温室効果ガス（GHG）対策が加速し、代替エネルギーの開発や水素サプライチェーン構築関連での需要が急拡大しており、それらの分野における受注活動を強化してまいりました。

迎える下半期については、脱炭素化に向けた企業の研究開発や設備投資の拡大が引き続き期待される中で、旺盛な需要を生産・売上につなげていくために、材料不足をはじめとする諸問題への対応を機敏かつ柔軟に図っていくことが重要な経営課題となっています。

当社グループは、経済や社会情勢の様々な変化を迅速かつ的確に把握しながら、「計測・制御・監視技術の限界に挑戦し、産業の発展とよりよい明日の社会の実現に貢献する」という企業理念に則して社会課題の解決に寄与する製品・システムの開発と提供に努め、持続可能な社会への貢献を通じて持続的成長と中長期的な企業価値の向上を実現してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご愛顧とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役 社長執行役員

**豊田 三喜男**

## 当上半期の業績について

当上半期の連結業績は、当社グループ事業全般に関係する製造業の設備投資が堅調に推移し、また、脱炭素関連分野として、水素の使用やエネルギー利用の研究・開発に関する需要が拡大したことにより、受注高は14,182百万円（前年同期比21.1%増）、売上高は10,273百万円（前年同期比5.8%増）となりました。

損益面につきましては、部材価格の高騰やエネルギーコストの上昇等の影響はありましたが、増収効果および継続的な原価低減の取組み等により、営業利益は538百万円（前年同期比38.9%増）、経常利益は770百万円（同47.3%増）、四半期純利益（親会社株主に帰属）は446百万円（同78.9%増）と前年同期比で増益となりました。

セグメント別の業績（前年同期比）は、下記の通り。

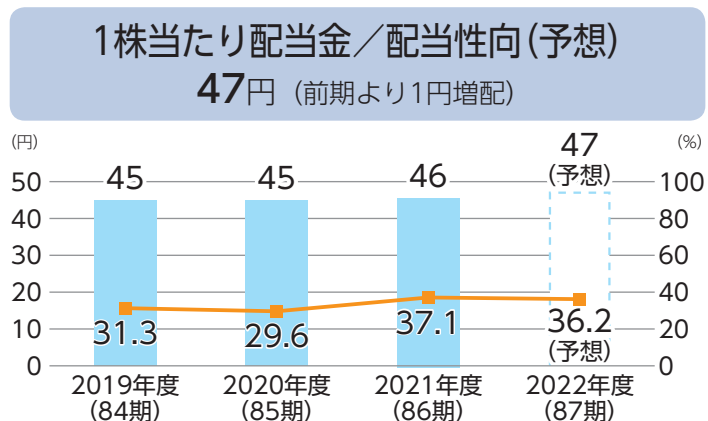
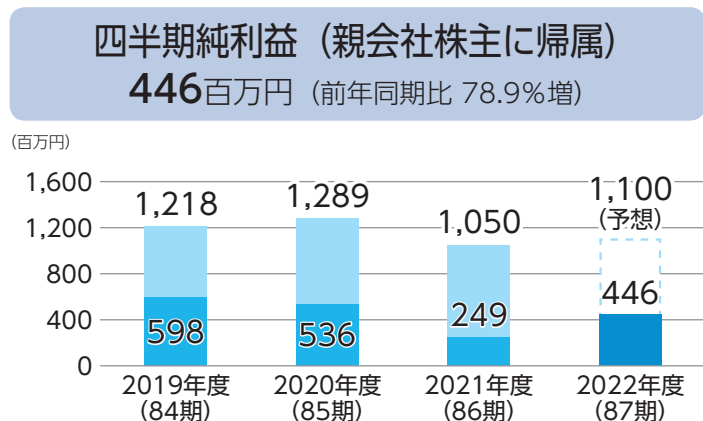
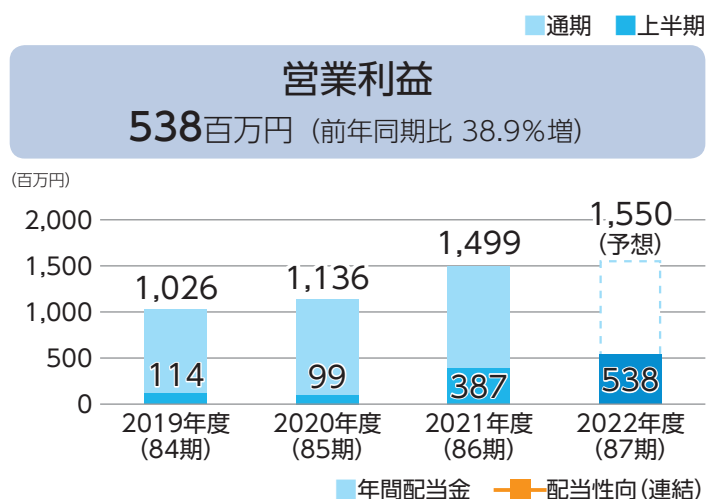
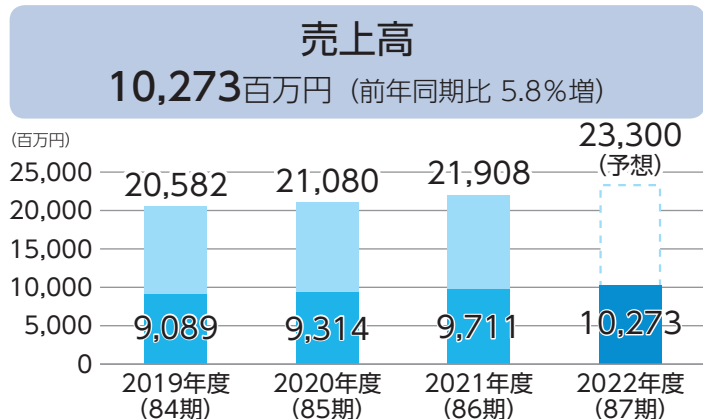
[計測制御機器]：半導体・電子部品の製造設備や熱処理向けを中心に需要は堅調でしたが、部材の供給不足の影響により、売上高、営業利益ともに微増となりました。

[計装システム]：自動車向けなどの燃料電池評価試験装置や、水素エネルギー利用の研究・開発用途の水電解評価装置の需要が拡大した結果増収となり、営業利益も増収・原価率の低減を主因として増益となりました。

[センサ]：半導体関連の製造装置向けを中心に放射温度計、温度センサの需要が好調で増収となった一方、営業利益は部材価格の高騰の影響等により減益となりました。

## 連結財務ハイライト

### ◆連結財務データ



### ◆セグメント別の業績

#### ① 計測制御機器

売上高 **3,781**百万円（前年同期比 1.5% 増）  
セグメント利益 **425**百万円（前年同期比 3.4% 増）

#### ③ センサ

売上高 **3,208**百万円（前年同期比 3.2% 増）  
セグメント利益 **481**百万円（前年同期比 16.0% 減）

#### ② 計装システム

売上高 **2,849**百万円（前年同期比 14.0% 増）  
セグメント利益 **363**百万円（前年同期比 142.7% 増）

#### ④ その他（修理・サービス等）

売上高 **433**百万円（前年同期比 14.8% 増）  
セグメント利益 **95**百万円（前年同期比 52.6% 増）

# 連結財務情報

## ◆連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	2022年 3月末	2022年 9月末
流動資産	21,681	22,379
現預金	7,331	7,648
売上債権	7,595	6,544
棚卸資産	6,578	7,983
その他	175	203
固定資産	9,864	9,571
有形固定資産	5,566	5,443
無形固定資産	408	414
投資その他の資産	3,889	3,713
資産合計	31,545	31,950

科目	2022年 3月末	2022年 9月末
流動負債	8,216	8,614
仕入債務	4,511	4,255
短期借入金	1,640	1,639
その他	2,064	2,719
固定負債	3,177	3,016
長期借入金	620	432
その他	2,557	2,584
純資産	20,150	20,319
株主資本	17,308	17,382
その他の包括利益累計額	255	257
非支配株主持分	2,586	2,679
負債純資産合計	31,545	31,950

## ◆連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	2021年度 上半期	2022年度 上半期
売上高	9,711	10,273
売上総利益	3,057	3,338
営業利益	387	538
経常利益	522	770
四半期純利益 (親会社株主に帰属)	249	446

## ◆連結CF計算書

(単位：百万円)

科目	2021年度 上半期	2022年度 上半期
営業CF	1,219	939
投資CF	▲ 118	▲ 115
財務CF	▲ 611	▲ 655

## トピックス

### 「チノーレポート2022」を発行しました。

2022年10月31日、財務・非財務情報を統合的にご報告する「チノーレポート2022」を発行しました。

本レポートは、株主・投資家をはじめとするすべてのステークホルダーの皆様へ、チノーグループの事業活動および中長期的な経営の取組みについてより一層深くご理解いただくことを目的として作成した年次報告書です。

本レポートをコミュニケーションツールの一つとして、ステークホルダーの皆様との対話を一層進め、今後とも持続的な企業価値向上に努めてまいります。

※ URL : [https://www.chino.co.jp/csr/csr\\_report/](https://www.chino.co.jp/csr/csr_report/)



## 気候変動問題への対応

### (国内生産拠点の購入電力を100%再生可能エネルギーへ転換)

2022年7月に藤岡事業所における購入電力の再生可能エネルギーへの転換が完了しました。

これにより本社と全ての国内生産拠点の購入電力が100%再生可能エネルギーで調達されることになりました。

### <事業活動におけるCO<sub>2</sub> (Scope1,2<sup>(※)</sup>)排出削減>

【2022年度見込み】 2020年度対比で約70%の排出削減の見込みです。

【2040年度目標】 事業活動のカーボンニュートラル（事業活動におけるScope1,2の温室効果ガス排出量完全ゼロ）を目指します。

※ Scope1：自社での燃料使用による温室効果ガスの直接排出量

Scope2：自社が購入した電力や熱の使用による温室効果ガスの間接排出量

今後も当社グループはサステナビリティ経営を推進し、事業活動を通じて「脱炭素社会」と「安全・安心な社会」の実現に貢献してまいります。

# 会社概要

- ◆商号 株式会社チノー
- ◆英文商号 CHINO CORPORATION
- ◆創立 1913年3月
- ◆設立 1936年8月1日
- ◆資本金 4,292百万円
- ◆本社 〒173-8632 東京都板橋区熊野町32番8号



役員					
代表取締役	社長執行役員	豊田	三喜	男	
取締役	常務執行役員	水口	孝	雄	
取締役	常務執行役員	清西	明	彦	
社外取締役	取締役	吉池	達	悦	
社外取締役	取締役	生田	一	男	
社外取締役	取締役	三木	幸	信	
社外監査役	監査役	斉藤	隆	三	
社外監査役	監査役	原山	和	彦	
常務執行役員	執行役員	松岡		学	
常務執行役員	執行役員	大森		正	
執行役員	執行役員	鈴木		二	
執行役員	執行役員	辺村		久	
執行役員	執行役員	見上		久	
執行役員	執行役員	井野		輔	

## 主な事業拠点

名称	所在地
本社・イノベーションセンター	東京都 板橋区
東日本支店	東京都 板橋区
大阪支店	大阪府 吹田市
名古屋支店	愛知県 名古屋市
サービスエンジニアリング事業部	埼玉県 久喜市
ライフサイエンス部	群馬県 藤岡市
海外営業推進部	東京都 板橋区
藤岡事業所	群馬県 藤岡市
久喜事業所	埼玉県 久喜市
山形事業所	山形県 天童市

# 株式の状況

(2022年9月30日現在)

- ◆発行可能株式総数 23,820,000株
- ◆発行済株式の総数 9,260,116株
- ◆株主数 5,296名
- ◆大株主(上位10名)

株主名	所有株数(千株)	持株比率(%)
チノー取引先持株会	799	9.41
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	680	8.01
チノー社員持株会	361	4.26
株式会社ニッカトー	209	2.47
株式会社共和電業	207	2.44
株式会社北浜製作所	182	2.14
NIPPON ACTIVE VALUE FUND PLC	178	2.10
日本生命保険相互会社	152	1.79
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE IEDU UCITS CLIENTS NON LENDING 15 PCT TREATY ACCOUNT	150	1.76
SMBC日興証券株式会社	141	1.66

(注)当社は、776,258株の自己株式を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。



当社ではホームページにて企業情報を掲載しています。当社の事業紹介のほか、トピックスやIR情報も随時開示してまいります。どうぞお気軽にアクセスしてみてください。

# 株主メモ

- ◆事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- ◆定時株主総会 6月
- ◆配当受領株主確定日 3月31日(期末配当)、9月30日(中間配当)
- ◆基準日 3月31日
- ◆公告方法 当社ホームページ (https://www.chino.co.jp) に掲載しております。ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。
- ◆上場証券取引所 東京証券取引所 プライム市場
- ◆株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
- ◆特別口座管理機関(連絡先) 東京都府中市日鋼町1-1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711(フリーダイヤル) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
- ◆単元株式数 100株

## 株式事務手続きのご案内

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
- 特別口座にて株式を管理されている場合の各種お手続きにつきましては、左記特別口座管理機関にお問い合わせください。



〒173-8632 東京都板橋区熊野町32番8号 電話 03-3956-2111 (大代表)

